

第 1 1 6 回 暁木一水会 例会の記録

1. 日 時 平成 2 3 年 2 月 2 日 (水) 18 : 00 ~ 20 : 45

2. 場 所 湊川神社内 楠公会館

3. 出席者 4 4 名

4. 講演会

(1) 演題

「モニタリングにおける新しいコンセプト “On Site Visualization”
の現状と展望」

(2) 講師 神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻

芥川真一 教授

5. 懇親会

～例回の様子～

■ 本下稔 代表世話人あいさつ

■ 芥川教授 講演

2006 年度から取り組まれている現場の安全管理の「見える化」を推進する「OSV(On Site Visualization)」についてご講演いただきました。

視覚的アウトプット機能を具備した新しいタイプのセンサを開発し、インフラに生じる異常の早期発見と事故の未然防止を目的に、インド・デリーでの地下鉄工事や、県道との交差部がわずか 35cm という厳しい現場条件のトンネル工事での使用例などをご紹介いただきました。今後、低コスト化により広範囲でのモニタリングが可能となり建設現場での事故を防止できるとともに、人的被害などを最小現に抑えることができると期待されています。

■ 懇親会



◆ 本下 代表世話人



◆ 芥川教授



◆ 講演の様子



◆ 懇親会 河南氏 乾杯の発生



◆ 懇親会 浜口氏 中締め